

水津川市

第28号

議会だより



ちょっぴりきんちょう

(加茂小学校入学式)

お越しください

市民と議会のつどい

予算に意見を付ける	2～3	クリーンセンター建設特別委員会・研修報告	12
意見書	4	5会派が代表質問	13～17
採決結果・6月議会日程	5	市民と議会のつどい	18
予算特別委員会	6・7	14人が一般質問	18～25
補正予算特別委員会	8	組合議会報告	26・27
常任委員会	9～11	わたしの意見	28

5月24日(土)

9:30～11:30 市役所
19:30～21:30 木津第二中学校
19:30～21:30 木津南中学校

5月25日(日)

9:30～11:30 加茂文化センター
9:30～11:30 アスピアやましろ

意見を付けて可決

3月定例会は、2月25日から3月25日までの29日間の会期で開催した。同意3件、議案40件、議員提案3件を審議し、議員提案1件を除き、同意・可決した。

26年度一般会計予算

26年度一般会計の予算は、総額267億6200万円で、前年度より約8億円の減額となった。減額の主な理由は、木津中学校の全面改築、木津城址公園建設、梅美台小学校の増築などが完了したためである。

建設などを予算に組み入れた。

西山・炭本・深山・片岡・呉羽から修正動議が提出された。

内容は、廃止される修学旅行と林間学習の補助金を25年度と同じ補助額で継続するもの。

・修学旅行補助

小学生1人5300円

中学生1人1万円

・林間学習補助

小学生1人1300円

討論

原案賛成

行財政改革により約37億円の効果を出され、6年連続で実質単年度黒字しかし、扶助費も増加傾向にある。重要施策への

重点配分もされている。

尾崎 輝雄

修正案賛成

今年度、2度にわたり届いた存続を願う保護者の思いがある。教育を大事にしてきた旧町からの魅力ある施策だ。正規の学習活動への補助は当然。

呉羽 真弓

修正案賛成少数で否決

(賛成11人・反対12人)

原案賛成多数で可決

(賛成21人・反対2人)

予算に、次の意見を付けた。

『計画策定業務委託料及び設計監理業務委託料の執行に当たっては、行財政改革の見地から、内容を検証すると共に必要に応じて見直しをすること。また、今後の予算計上

に当たっても同様とすること。』

国保会計予算

予算額は71億円。退職被保険者に係る保険給付費増が予想される中、収納率向上、通知による医療費適正化、健康づくり事業などに力を入れる。

反対討論

市が行なってきた「一定のルールに基づく独自の繰入」も2年連続ほごにした予算。消費税の増税から、市民生活を守るための努力がなく反対。

西山幸千子

賛成多数で可決

(賛成20人・反対3人)

70歳高齢者医療1割負担を継続

府は26年度に限り2089万円を財政投入し、70歳の窓口1割負担を継続する。今後の継続は府が市町村と協議の予定。

全員賛成で可決

非常勤消防団員の退職報償金を引き上げ

退職報償金は勤続5年以上が条件。10年未満の団員は5万6千円。他は一律5万円引き上げる。施行は4月1日。

Q 25年度退団の団員から意見は出ていないか。

A 法改正による待遇改善の一環である。

一般会計予算

議会の



今春開校の城山台小学校

Q 整理検討した結果は

任用根拠の明確化。報酬等の支給手続きの適正化を図るために条例化。

非常勤嘱託職員・臨時職員の任用の条例化

全員賛成で可決

Q 全国的な基金があるが、市の負担額は。
A 一人当たり、1万9200円。27年度当初予算となる。

団員に周知していく。

どうか。

A 報酬額を規定。時間当たりの額は前と同様。

Q 臨時職員の給与支払日が休日の場合の見直しは。検討したか。

A 金融機関への振込み依頼が4日前との制約がある。

全員賛成で可決

木津小学校鹿背山分校の開校

今春、城山台小学校が開校し、鹿背山地域の低学年児童も城山台小学校

に通学する。

Q 閉校となる建物、土地の方向性は。

A 今後のあり方については地元意向を踏まえていく。

全員賛成で可決

当尾をウォーキングの聖地に

観光資源や地域力を活用し、ウォーキングを主体とした地域活性化を図るため、地域力活性化検討委員会を設置する。委員は13人以内、期間は2年間。

Q 提案の根拠は。2年間の期限はなぜか。

A 何かをやってこういう気運が高まっている。5月頃に第1回の委員会を開催。ワークショップにより進める。

全員賛成で可決



当尾の石仏を訪ねるみち
「美しい日本の歩きたくないみち500選」

木津合同樋門の内水排除ポンプ追加

昨年の台風で被害が大きかった木津合同樋門に可搬式30³m³ポンプ2台、西澱、北河原樋門に5³m³ポンプ2台を購入するもの。入札者が1社であったため、随意契約。

反対討論

入札参加資格がある3社の内1社のみ入札。再入札は日数がかかり、台風シーズンに備えるとする高額な随意契約は、

公正さに疑問。

深山 國男

賛成多数で可決

(賛成22人・反対1人)

今後5年間の後期基本計画を策定

総合計画に基づき、取り組み施策や事業の基本方向を示している。重点戦略は個性ある魅力的な協働のまちづくりである。

全員賛成で可決

意見書

雇用安定を求める

提出者

産業建設常任委員会

政府内の一部会議体では「成長戦略」の名の下、

解雇の金銭解決制度やホワイトカラー・イグゼン

プシヨンの導入、解雇しやすい正社員を増やす懸

念のある「限定正社員」、

労働者派遣法の見直しなど、労働者を保護するル

ールの後退が懸念される議論が行われている。

働く者の犠牲の上の成長戦略は許されない。経済の好循環を阻害する。

①解雇の金銭解決制度、

限定正社員、ホワイトカラー・イグゼンプシヨンの導入を行うべきでない。

②派遣労働者のより安定

した直接雇用への誘導と処遇改善に向けた法改正を行うこと。

③雇用労働政策に係る議論は、労働者代表委員、

使用者代表委員、公益委員で構成される労働政策

審議会で行うこと。

全員賛成で可決

提出先

衆・参議院議長
内閣総理大臣他

70歳に達する高齢者の
老人医療費助成の
継続を求める

提出者

呉羽 真弓

賛成者

長岡 一夫・河口 靖子

国は4月以降、新たに

70歳になった人の窓口負担を2割にする。

これに対し、府は26年度に限り、1割負担を維持する予算を組んだ。

消費税率引き上げもあり、特に高齢者の生活は

厳しさが増すと予想できる。次年度以降も府の医療費助成を継続すること。

賛成多数で可決

(賛成13人・反対10人)

提出先

府知事

韓国、中国との関係
改善を求める

提出者

酒井 弘一

賛成者

呉羽 真弓・西山幸千子

安倍首相は、遠くヨー

ロッパ、アフリカ、東南アジアで盛んな外交活動を展開しているが、最も近い隣国との関係は冷え切ったままである。

善隣友好こそ平和外交の出発点である。安倍首相が韓国、中国との関係改善に向けて真剣な努力を行うよう求めるもの。

Q 提出者は靖国神社をどう認識しているか。

A 太平洋戦争、第二次大戦を正当化する活動を今も行っている宗教法人。

Q 提出者は靖国神社をどう認識しているか。

A 太平洋戦争、第二次大戦を正当化する活動を今も行っている宗教法人。

反対討論

両国との外交は重要であるが、わが国へだけ提出で良いのか。相手国にも呼び掛けが必要である。でなければ、対等な外

交につながる。

高味 孝之

っている。アジアと世界の平和や安定を願う国民の思いを示すべき。

西山幸千子

賛成討論

この間の安倍首相の言動は隣国に大きな不安を抱かせ、マスコミもおお

賛成少数で否決

(賛成4人・反対19人)



雇用の安定を願う

採決結果

賛否の分かれた議案のみ掲載
賛成＝○ 反対＝× 退席＝△
(会派ごと)

議員名	会派名	議案名(第1回定例会)						
		正動議	木津川市一般会計予算	平成26年度木津川市一般会計予算	木津川市国民健康保険特別会計予算	平成26年度木津川市国民健康保険特別会計予算	木津合同樋門内水排除設備の買い入れ	70歳に達する高齢者への老人医療費助成の継続を求める意見書
高岡 伸行	さくら		×	○	○	○	×	×
山本 和延	さくら		×	○	○	○	×	×
伊藤紀味枝	さくら		×	○	○	○	×	×
倉 克伊	さくら		×	○	○	○	×	×
吉元 善宏	さくら		×	○	○	○	×	×
尾崎 輝雄	さくら		×	○	○	○	×	×
河口 靖子	民主		○	○	○	○	○	×
炭本 範子	民主		○	○	○	○	○	×
七条 孝之	民主		○	○	○	○	○	×
西岡 政治	民主		○	○	○	○	○	×
中野 重高	民主		○	○	○	○	○	×
兎本 尚之	きづがわ		×	○	○	○	×	×
長岡 一夫	きづがわ		×	○	○	○	○	×
高味 孝之	きづがわ		○	○	○	○	○	×
島野 均	公明		×	○	○	○	×	×
柴田はすみ	公明		×	○	○	○	×	×
酒井 弘一	共産		○	×	×	○	○	○
西山幸千子	共産		○	×	×	○	○	○
呉羽 真弓	無会派		○	○	×	○	○	○
曾我千代子	無会派		×	○	○	○	○	○
深山 國男	無会派		○	○	○	×	○	×
谷川 光男	無会派		×	○	○	○	×	×
片岡 廣	無会派		○	○	○	○	○	×
西岡 努	議長		—	—	—	—	—	—

※議長は採決に加わらない
さくら＝さくら会 民主＝民主改革クラブ きづがわ＝きづがわ未来クラブ 公明＝公明党 共産＝日本共産党木津川市議員団 無会派＝会派に属さない議員

平成26年 第2回(6月)定例会予定

月	日	曜日	会 議 ・ 委 員 会
5月	27日	火	議会運営委員会 (議会招集告示)
6月	6日	金	本会議(開会) 招集・提案説明・質疑・委員会付託等
	9日	月	本会議 (予備日)
	10日	火	総務文教常任委員会
	11日	水	厚生常任委員会
	12日	木	産業建設常任委員会
	16日	月	クリーンセンター建設特別委員会
	17日	火	補正予算特別委員会
	19日	木	本会議 一般質問
	20日	金	本会議 一般質問
	23日	月	本会議 一般質問
	24日	火	本会議 一般質問
	25日	水	議会運営委員会
	26日	木	本会議(閉会) 議案採決等
	27日	金	本会議 (予備日)

- 日程については、変更となる場合があります。
- 本会議初日の約1週間前に議会運営委員会が行われ日程が確定します。
- 本会議・委員会は9時30分から始まります。どうぞ傍聴にお越しください。
- 次回議会日程の他、今までの本会議の様式や会議録について、市のホームページ(市議会)から閲覧いただけます。ぜひご覧ください。

消火栓ボックスの器具早急に補充へ

予算特別委員会

3月17日・18日・20日の3日間、議長を除く全議員で予算特別委員会を開会。（委員長 山本和延・副委員長 河口靖子）
267億円の一般会計を審査し、賛成多数で可決した。

主 な 質 疑

議会・市長公室・総務部・出納部・支所・行政委員会・上下水道部の予算

Q 消火栓ボックス内の器具の点検と補充は。

A 総務課長 管理は市だが、消防団に点検してもらっている。台帳の整理が必要だ。予備費や補正予算で早急に補充する。

Q 庁舎内照明LED導入計画と費用対効果は。

A 総務課長 26年度から3年間で交換する。LEDの寿命は18年で、15年で回収でき、CO₂が34ト削減できる。

Q 木津北地区のボランティア拠点までの市道整備は。

A 学研企画課長 5年に1度の生態系調査を基に、整備内容が決まる。使用する道路から整備していく。

生活環境部・保健福祉部の予算

Q 地域福祉計画と福祉活動計画の位置づけは。

A 社会福祉課長 福祉計画は市、活動計画は社協が行う。

Q ファミリーサポートにNPOへの声かけは。

A 子育て支援課長 市が事業主体で、住民参加の事業として、社協に業務委託を検討している。

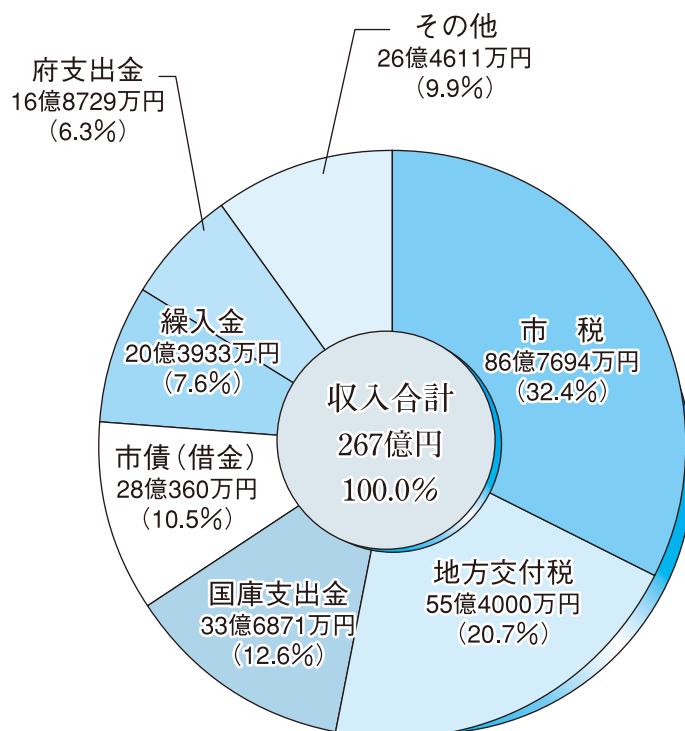
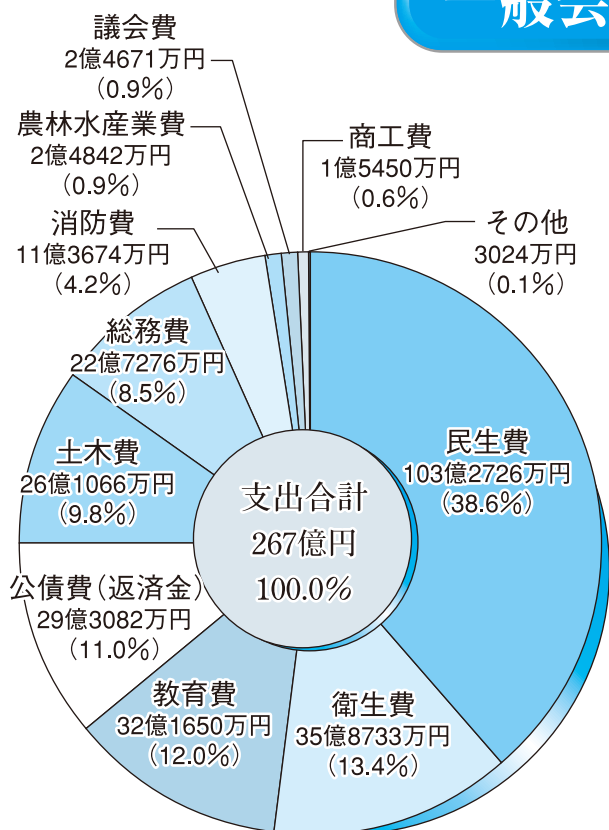
Q 木津川アート2014の地元への関心は。また予算増額の内容は。

A 観光商工課長 木津西地域（高の原駅～山田川駅）で開催する。地元の積極的な協力を得ている。作家の旅費として、5万円×40人分を計上している。

Q 観光協会に観光振興事業委託料2652万円を計上しているが、自立できるのか。

A 観光商工課長 独自

一般会計予算構成



(万円未満は切り捨てのため合計額と一致しません)



改築される棚倉小学校

事業を増やし、自立を指している。

建設部・教育部の予算

Q 体育協会や文化協会への補助の考え方は。
A 教育部次長 体育協会は各競技サークルの集合組織で、スポーツ振興が目的であり、文化協会は市民の生涯学習が目的である。

Q 州見台小学校の外壁修理（木コンの抜け落ち）の予算は。子どもたちのケガにつながる。
A 副市長 すぐに状況を聞き、調べる。

Q 加茂給食センターの3000食は契約にもなく、能力を超えている。城山台小学校は木津給食センターで担当するとしていたはずだが。
A 教育部理事 木津給食センターの老朽化もあり、企業努力で進んできた。2500食でスタートしたが、文書化も考えたい。

Q 現在進んでいる木津川堤防工事に、西澱樋門改修は入っているのか。
A 建設部理事 堤防工事は、淀川河川流域整備計画であり、西澱樋門は入っていない。

分野でしっかりと予算が組まれている。
修正案賛成討論
旧3町で実施してきた。近隣で市がいち早く廃止するのは間違っている。

魅力ある事業を残すべき。
修正案は可否同数で、委員長裁決により否決となり、原案は賛成多数で可決した。
「意見を付ける」ことの動議があり、異議なしと認め、意見を付けることに決定した。

◆ 地域福祉の充実

- * 臨時福祉給付金 2億1188万円
- * 京都山城総合医療センターの運営 5億3182万円

◆ 子育て支援

- * 子育て医療費助成 2億6911万円
- * 民間保育所施設整備補助（相楽台地区） 2億2774万円
- * ファミリーサポート事業 200万円

◆ 教育施設の整備

- * 棚倉小学校の改築 2億7744万円
- * 恭仁小学校の耐震 1億3139万円

◆ 安心・安全、快適なまちづくり

- * 木津合同樋門の内水対策 1億2198万円
- * 災害時の食糧と資機材の整備 2384万円

◆ 環境負荷を低減する生活環境づくり

- * クリーンセンター整備 8億4911万円

◆ 地域産業の振興

- * 有害鳥獣対策 1994万円
- * 商工会の支援 3800万円

◆ 道路交通ネットワークの整備・充実

- * 木津山田川線の道路改良 1億754万円
- * コミュニティバス再編等 1354万円

◆ 伝統的街並みや景観の保全と活用

- * 木津中央地区の公園建設 1億4270万円
- * 環の拠点の整備 792万円
- * 当尾地域の活性化モデル事業 93万円

新給食センターの建設 進まず

補正予算特別委員会

3月7日に委員会を開会。一般会計予算を7億3083万円減額し、275億9664万円とする内容を審査した。全員賛成で可決した。

主 な 質 疑



一層のごみ減量化を

Q 新給食センターの調査費の全額減の理由は。

A 児童生徒数が見込みより減ったため。今後、既存施設の見直しを含めて検討する。

Q 学校備品購入費の減額について、過大な予算を組んでいたのでは。

A 設計業者と協議の上、定価の70%と決めた。過大ではない。

Q ICT機器が学校に配置された時期は。これだけ期間が必要であったのか。

また、データ更新に費

用がかかるのでは。

A 25年9月30日。当初は7月1日に導入予定であったが、現場の声や研究会を立ち上げ検討した結果。

経験を生かして教材の整備に努める。

Q URの木津北地区への開発寄附金の内訳は。

A 固定資産税及び管理費年額200万円等を根拠として、一定期間の管理のため1億9400万円となった。

全額を基金に積み立て、里山保全の活動に活用していく。

Q クリーンセンターの敷地造成で減額とあるが、廃棄物処理は大丈夫か。

A 処理はきちんとしている。

Q ごみ収集委託の減額は、ごみが減ったからか。

A 契約は作業日数であり、ごみが減ったからではない。むしろ城山台の入居で増加している。

Q 今後も土木積算システムで予算化するのか。

A ベストではないが、今後も研究したい。

Q 市独自の学力テストの中止はなぜか。公表は。

A 国が中学3年生を学力テストの対象としたため。結果を公表する考えはない。

委員長 中野 重高
副委員長 兎本 尚之
委員 山本 和延
炭本 範子
西山 幸千子
呉羽 真弓

曾我千代子
長岡 一夫
島野 均
吉元 善宏
尾崎 輝雄
片岡 廣

補正予算の主な事業

・災害復旧費負担金（ぬくもりの里）	295万円
・東中央線整備事業	5652万円
・風しんワクチン助成費・減	△1128万円
・ごみ収集委託料・減	△4700万円

非常勤嘱託職員 定年65歳に

総務文教委員会

3月3日に委員会を開会し、議案17件を審査した。

全議案可決

定年を引き上げ

非常勤嘱託職員と臨時職員の条例。

Q 嘱託職員と臨時職員の年齢上限は。

A 今回、原則65歳に定めた。

Q 嘱託職員と臨時職員の現在の人数は。

A 嘱託職員144人、臨時職員544人である。

Q 正規職員、嘱託職員、臨時職員の分担は。また、それぞれの差は。

A 嘱託職員は、専門的な知識を有する者。本来、正規職員の雇用に取り組んでいく必要がある。

職責やスキル、勤務時間等に違いがある。

Q 「任命権者が定める資格、免許、経験又は技能を要する」とあるが、

経験や技能があれば資格は必要なのか。

A 誰でもではなく、一定の知識等を有している

方を任用する。

全員賛成で可決

表彰条例を制定

名誉市民、自治功労者、功績及び善行表彰を新たに定めるもの。

Q 在職期間等を条例に記載しては。

A 功績表彰や善行表彰の拡大を図ったもの。期間等は規則に定める。

Q 消防団はどこに含まれるか。

A 団長は、功績表彰に含まれる。

Q 辞退は想定しているのか。

A 当然出てくると思う。

全員賛成で可決

今後5年間の市の計画を策定

Q バブリックコメントの件数「ゼロ」をどう考えているか。

人口目標が過大では。

A 市民の関心が低かったが、アンケート結果で一定の評価をしている。将来の人口目標を達成できると考える。

全員賛成で可決

鹿背山分校が閉校

Q 閉校の記念式典は。また、今後の活用は。

A 一学期中に行う予定。建物は地域の意見を聞きながら、老朽化等も考慮して調整していく。

全員賛成で可決

いじめ防止に対策委員会設置

Q 保護者がいじめに気付いた時、対策チームに相談できるのか。

A 対策チームの役割は、いじめ等の窓口で、保護者が相談できる体制をとっていく。

全員賛成で可決



お世話になった鹿背山分校

新墓地 28年度から 分譲予定

厚生委員会

3月4日に委員会を開会し、議案10件を審査した。

全議案可決

新しい墓地用地を購入

木津中央地区内に、URより6263万円で購入する。

全員賛成で可決

ごみ持ち去りを禁止

ごみの持ち去りを禁止する条例。罰金を課す。

Q 新しい墓地は、いつごろ販売するのか。
A 26年度に設計等を行い、28年度から分譲予定。

Q 管理や名称はどうするのか。

A 管理は、東山墓地管理委員会にお願いしたい。名称は、東山墓地と切り離し、新たな名称を考

Q 条例を作っただけで効果はあるのか。

A 木津署の協力も得て、夜間・早朝パトロールを行う。

全員賛成で可決

ジェネリック差額通知により医療費を抑制

71億359万円の国保会計予算。

Q ジェネリック差額通知はどのようにするのか。実施はいつか。
A ジェネリック差額通知は、40歳以上で、削減額が月300円以上を対象とする。8月から通知を実施する。

Q 一般会計から繰り入れを見送ったのは、納得できない。
A 26年度は見送っている。安定運営ができなくなった時は再度検討する。

Q 予算措置がされていないが、問題はないのか。
A 当初予算に入っていない。6月か9月に補正する。

全員賛成で可決

反対討論

一般会計からの繰入金がないので反対する。

賛成多数で可決

70歳の医療費を軽減

Q 府が70歳の医療費を1割負担にするが、今年度限りか。
A 国が70歳医療費負担2割を決定したため、府が1割負担とするもの。次年度以降は検討中。

Q 予算措置がされていないが、問題はないのか。
A 当初予算に入っていない。6月か9月に補正する。

策定委員会に障害者本人を

要綱を条例化し、障害者基本計画及び福祉計画策定委員会を設置する。

Q 委員に当事者の項目がなくなっているが。
A 前回の委員構成を参考にして進める。団体、障害者の参加を考えている。

全員賛成で可決



全市民対象の新墓地

木津合同樋門に 排水ポンプ 2台を設置

産業建設委員会

3月5日に委員会を開会し、議案10件・報告2件・要望1件を審査した。

全議案可決

当尾地域の観光資源を活用した地域力の活性化

Q なぜ、ウォーキング中心の考えなのか。

A 「美しい日本の歩きたくなるみち500選」にも選ばれ、木津川アートでも親しまれ、積極的に取り組むことが大事。

全員賛成で可決

道路占用料徴収条例

電線類の地中化に伴い徴収する占用料。

Q 1mにつき4円は何を参考にしたのか。延滞

全員賛成で可決

Q 起終点まで完成した後、工事途中で認定する根拠は。

A 大仏鉄道の保存、区画整理等の変更で、この路線だけ未認定だった。工事途中でも起終点が定まったため認定できる。

市道の認定

全員賛成で可決

A 国の基本的な算定式でしている。延滞金は道路法に基づいている。

木津城址公園の変更契約

Q URの入札時に、変更委託契約を結ぶべき。

A 工事の進捗で工事費の増減があり得るので、最終に変更契約をした。

と確認した。

賛成多数で可決

下水道会計予算

20億7118万円で、25年度比7.4%の減額。

Q 公営企業の会計上の利益は。市のメリットは。

A 多様な財政分析、経営分析が可能で、正確なコスト把握ができる。導入に際して交付税措置が受けられる。

全員賛成で可決

簡易水道会計予算

1億8429万円で、25年度比27.6%の減額。

Q 2440万円の収益に対して、一般会計から6208万円、財政調整基金から400万円繰り入れた予算。認識は。

A 赤字と認識している。

全員賛成で可決

水道会計予算

収益的収支は62億2359万円。資本的収入5億117万円、支出7億557万円。

Q 使用料予算が低く見積もられているが。基金から2億8千万円を借り入れた予算は赤字では。

A 料金統一時に使用料の伸びを6.2%と掲げたが、現実は4%位に留まった。

年間使用量を7万ト減で見積もっている。

賛成多数で可決

雇用安定を求める要望

委員会として意見書を提出する。

後日、再度委員会を開会。木津地域と山城地域の水道連絡管計画について説明を受けた。



台風シーズンまでに間に合わせたい排水ポンプ（木津合同樋門）

敷地造成工事が本格化

クリーンセンター建設特別委員会

3月6日委員会を開会。敷地造成工事の状況及び施設整備工事に向けた取り組みの説明を受ける。



敷地造成工事の現地調査

主な質疑

Q 六価クロム等の搬出で弊害はないか。

A ビニールシートで覆うなど対策を取っている。

Q 工事箇所の囲いに、PRなどを考えては。

A いづみ姫のシールを張り付けている。

Q 契約金額の消費税は、25年9月末契約で5%、変更があれば8%。

Q 梅雨明けに木津川の水質検査をすべきだ。

A 奈良市と一度実施している。

Q 現場事務所にダンプカーが待機し、ガードマンもない。

A 確認の上、配慮する。

研修報告

住民の登場と写真の使い方を学ぶ

広報編集委員会

1月23日、広報編集委員会の初めての管外視察を行い、岐阜県安八町^{あんぱち}で研修。



パソコン画面での編集作業を学ぶ

安八町は、濃尾平野の中、県の南端にある。人口は約1万5千人、農業と工業の町である。

安八町の議会だよりは、全国町村議会だよりコンクールで何度も奨励賞を受賞している。

編集作業をパソコン画面で行い、色校正まで済ませる。

写真の撮り方、トリミングや配置が素晴らしい。

また、表紙の題字「あんぱち」を毎号小中学生が担当し、裏表紙では町民インタビューが行われている。

木津川市の議会だよりに対しては、とても優れた議会だよりだとの言葉をいただいた。

その上で、いくつか指摘もいただいた。

写真はできる限り人物を入れる、写真の配置を単調にしない、一般市民には難しい専門用語がまだ残っているなど。

学ぶことの多い研修であった。

Q 臨時給付金の周知徹底を

A 個別案内も検討する



島野 均

の底上げになるよう予算の執行に努める。

待機児童の解消

(質問) 4月より消費税が8%に引き上げられる。消費税には、所得が低いほど影響が大きくなる

(質問) 27年度、実施予定の子育て支援制度は、パートタイムで働く人や求職活動中の人も利用できるよう緩和される。

「逆進性」がある。その負担を軽くするため、臨時福祉給付金と子育て世帯臨時特例給付金が支給される。これは公明党が粘り強く主張し獲得した成果である。どのように周知徹底するのか。市として増税対策は。

①現在の待機児童数と潜在的利用ニーズは調査、把握されているか。②放課後児童クラブを増設して6年生まで受け入れ可能に。病児保育、中学校卒業までの医療費助成。新給食センターの計画は。

(市長) 庁内にワーキングチームを設置。給付が適正に行えるよう体制を取る。広報、HPに加え、対象者に個別案内を検討する。市として地域経済

(市長・教育長・保健福祉部長) ①昨年10月現在で3人の待機児童があり、潜在的ニーズは分析中。

中国、韓国との交流を(質問) ①中国、韓国の自治体間交流は。②被災者情報業務システムの導入は。③昨年の台風18号の教訓を生かす災害地域の対策は。

②老朽化により建てかえ施設もあり十分検討する。病児保育は、小児科医と看護師等の確保が難しいため実施されていない現状で引き続き調整する。

医療費助成(中学校卒業まで)は、財政的に難しい。給食センターは、児童生徒数の動向に注視する。③若年性認知症の家族の集い、認知症家族交流会を開催。地域包括、在宅介護支援センターなどで相談、悩みを傾聴する。

臨時福祉給付金のご案内

※平成26年度分の市町村民税(均等割)が課税されない方は臨時福祉給付金の給付対象者となる可能性があります。

1 臨時福祉給付金とは?

平成26年4月から消費税率が8%へ引き上げられますが、所得の低い方々への負担の影響に鑑み、暫定的・臨時的な措置として、臨時福祉給付金を支給する予定です。

2 給付対象者

平成26年度分市町村民税(均等割)が課税されない方が対象です。

〔ただし、ご自身を扶養している方が課税される場合
生活保護制度の被保護者となっている場合 などは対象外です。〕

※裏面もご覧下さい

3 給付額

(市長) ①世界の各都市との友好を図るのは平和な世界の実現と考えるが現在、市としては具体策はない。②府主導のもと、導入を検討する。③特別警報・避難情報・樋門の閉鎖情報は、地域長に伝え、地域内の方々に周知する。現在、整備を進めているデジタル防災行政無線で市民に伝達できる。計画する。教訓を生かす、市民と協力体制ができるようにする。



西山幸千子

Q 一般会計予算と施政方針を問う

A 大型事業が他市にないほど多い

望めない。国が負担を押し付けていると思うが、市長の考えは。

(質問) 市長は9月議会

で「市民の望むサービスを行う上での財源確保になる」として、消費税引き上げを評価し支持する立場を表明した。しかし、増収分は地方交付税と相殺される。消費税は市政を好転させるのか。

(市長) 消費税引き上げは社会保障の財源確保のためで、地方財政の好転が目的ではない。少子高齢化に対応するための国の施策だ。

(質問) 市民の負担が増え、地域経済全体が困窮すれば、今後の税収増は

(市長) 国が財源を福祉に充てれば、市にもプラスになり、市民もサービスを享受できる。

(質問) 地域防災計画の改訂に向けて、市民の経験や知恵と力を引き出すための取り組みは。

(総務部長) 法改正や集中豪雨で策定が遅れた。HPで意見募集をしているが、毎年見直しや追加を行ない、市民の意見を織り込んでいきたい。

(質問) 福祉避難所の活用や避難訓練はどうなっているのか。

(保健福祉部長) 契約施設を増やすことと並行して、地域と一体的に避難の協議も進めていきたい。

(質問) 市民からの請願

(修学旅行等補助金、エアコン設置、洋式トイレ化など)は住民参加の政策提言だ。市としての今後の取り組み、計画化は。

(教育長) 修学旅行補助金は廃止。耐震化が先でエアコンは計画も考えていない。洋式トイレは学

校長から意見はない。

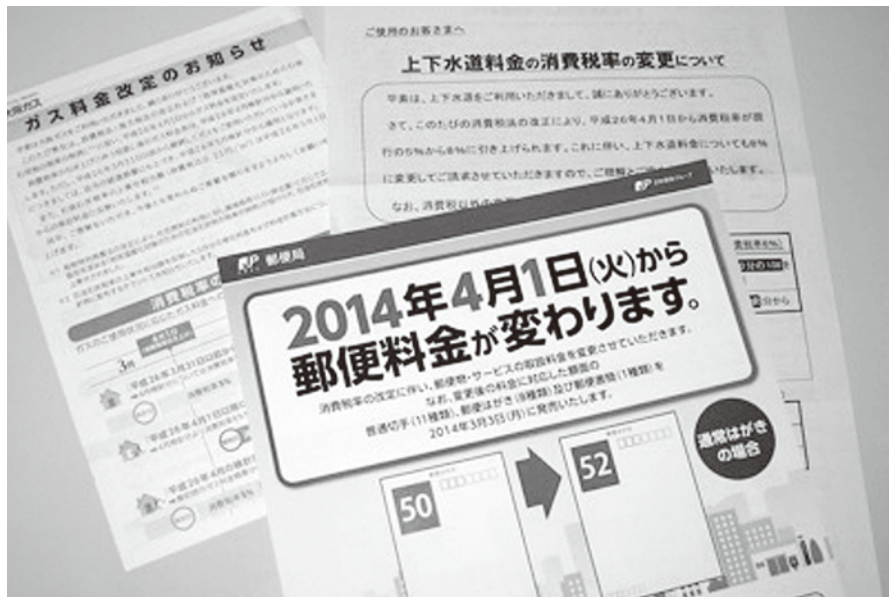
(質問) 近隣では耐震化も終わり、エアコン設置の具体化が進められている。学校のトイレの洋式化は、学校が広域避難所として使うこともあり、市民全体のために必要だ。

(市長) 清掃センターなど大きな事業があり、そこから着実にやる。

市長の公約実現は

(質問) 「住み続けたいまち」を目指すなら耐震だけに特化せず、市民と地元業者のために広く使

える住宅改修助成制度を。(市長) 市民の命を守りながら、市内商工業者の発展振興を目指す。公約は最初から耐震化だけだ。



4月からの値上げが生活を直撃

会派 代表質問

さくら会

幹
事

吉元 善宏
高岡 伸行
山本 和延
伊藤紀味枝
倉 克伊
尾崎 輝雄

Q 持続可能な財政運営を

A 総合計画に基づき施策を展開する



吉元 善宏

るが、今後の日本経済の将来予測を踏まえた市の財政運営のあり方についてお聞きする。

（市長）市総合計画に基

づく基本構想、基本計画、

実施計画をベースに社会

情勢や経済状況を踏まえ、

優先順位や重点項目を検

討し、各年度の予算案を

編成している。従って、

今後の日本経済が大きく

改善するとの予測を基にした事業計画は立てていない。

市の魅力発信について

（質問）市が持つ魅力を

最大限に生かせる発信事

業への取り組み方針は。

（市長）25年度から、動

画配信、フェイスブック

に着手するなどインター

ネットを積極的に使った

26年度予算を問う



尾崎 輝雄

（質問）城山台完成時の固定資産税等で、約3億5千万円の税収増が見込めるとのことであるが、

市民税や中央地区約40ha、南地区約21haの企業誘致等を含むと、更に多くの増収が見込めると考える。近年増加傾向が続く民生費の削減は難しいと考える。この上昇分や合併算定替えによる交付税減少分を、城山台の増収で補えるようなバランスがとれると考えているか。

（市長）新しいまちには、学校や保育園などの先行投資をしていかななくてはならない部分があり、その後の関連負担も増える。従って、すぐに効果が出るものとは考えていないが、長年住み続けていただくことでそういった税収とのバランス効果も出てくるものと考えている。

魅力情報発信に取り組んでいる。情報の拡散性が極めて

高いSNS発信事業で、短時間に地球規模で市の魅力を拡散させたい。



分譲進む城山台

リニア中央新幹線の駅は（質問）リニア新幹線駅については「奈良市付近」とする計画が出ているが市は情報を把握しているか。また本市を含め近隣

に中間駅ができることを望むが、市長の考えは。（市長）整備計画や各地の誘致活動は報道等で把握している。早期に場所を決定されることを望んでいる。

西岡 政治
河口 靖子
炭本 範子
七条 孝之
中野 重高

Q 豊かな心を育む教育を問う

A 子育て支援No.1施策を拡充



河口 靖子

・子育て支援新制度への移行に伴う園児数の増加に対処したい。

26年度施政方針を問う

(質問) ファミリーサポートセンター事業の希望者は何人か。

支援側は行政か民間か。

(保健福祉部長)

希望者は100人以上。

市が実施主体で、市社協に委託。市社協が実施をする講習会を受講した方が会員となり、児童の預かり等の支援をする。

(質問) 相楽台地区の新設保育園と既設の保育園はバランスよく運営できるのか。

(保健福祉部長)

27年4月、開園予定の民間保育園の活用で、待機児童の継続的な緩和と、子ども

支援プラン」を策定、福祉関係事業者と協定を締結する。

③クリーンセンター建設は、28年度中の稼働を目指す。

指し、来年度には施設整備工事を発注予定。工事車両の交通安全の遵守について徹底し、周辺住民に配慮して対応する。

木津川架橋を含めた中央線は、架橋工事も進めながら、城山台地区のJR跨線橋工事等に順次入

つていく予定。天神山線は、用地買収を進めており、来年度からは、埋蔵文化財調査を経て、工事着工すべく鋭意取り組んでいる。

(市長)

①昨年8月に第2次行財政改革行動計画を策定。全項目について、毎年度、その進捗を把握・評価し、PDCAサイクルに基づく進捗管理を行う。

②ハザードマップは4月号の広報と一緒に全戸配布する。

「災害時要配慮者の避難

成を目指す。

京大農場の移転は、今後、農業関連企業の関心が高まることから、関連企業の誘致に努める。

ワード

PDCAサイクル

計画、実行、評価、改善の4段階を繰り返すことによって、業務を継続的に改善すること。



園庭は四季折々の笑顔と歓声が…

会派 代表質問

きづがわ未来クラブ

幹事

長岡 一夫
兎本 尚之
高味 孝之
西岡 努

Q 保育園の受け入れは万全に

A 27年4月から新たにスタート



長岡 一夫

(質問) 27年から、保育園児の受け入れ要件の緩和がなされる。待機児童の解消等を柱とする総合的な子育て施策の策定に取り組みと言われているが、その内容は。

(市長) 「保育に欠ける児童」から「保育を必要とする児童」に変わる。大きく6つの改革を行なう。①給付の創設②幼保連携型認定子ども園の創設③子ども・子育て支援事業の拡充④認可制度の改善⑤子ども・子育て支援事業計画の策定⑥子ども・子育て会議の設置で、事前準備を進めていく。

(保健福祉部長) 条件的に緩和することによって、児童の増加を見込んで新しい保育園等を誘致し、定員を拡大している。

介護予防事業の見直しは(質問) 介護予防事業の見直しの中で「要支援1・2」の人への訪問・通所介護サービスを国から市町村に実施主体を移すとなっている。サービスの地域格差や低下につながる。市長会を通じて国に要望すべきだ。

(市長) 市として介護予防事業の見直しはサービスの低下につながるよう、高齢者が安心して暮らせる地域づくりを進める。府市長会そして全国市長会と、項目を上げて要

望する。

認知症支援の充実

(質問) 府が認知症対策に京都市式オレンジプランを進めている。住み慣れた地域で認知症の人が最期を迎えることができる医療と介護の体制の構築など先進的である。市もオレンジプランを進めるべきだ。

(市長) 認知症は誰にでも起こり得る脳の病気で、専門的な治療や相談が必要であり、少しでも早く受診や相談に結びつくよう、周知していく。

(保健福祉部長) オレンジプランの中身、財源も含めて協議検討している。

学校給食センター整備は

(質問) 31年ごろ児童生徒数のピークを迎える。

給食センターの調理能力を超えると思うが、市の考えは二転三転している。何も見えてこない。どう考えているのか。

(教育長) 児童生徒数の推移、給食センターの調理能力等から様々な検討を進めている。新しいセンター建設は、20億円近い金額を投資する事業で、いつ整備するかはいえない。当面現在の調理能力で賄えるの見込んでいます。



京都市式オレンジプラン



5月24日(土)・25日(日)

市民と議会のつどい (議会報告会)を開催

市内5会場にて、この「議会だより(5月号)」をもとに、3月定例会の内容をご報告し、市民の皆さんと意見交換を行います。

お気軽にご参加ください。お待ちしております。

開催日	時間・会場・担当議員
5月 24日(土)	9:30～11:30 市役所(住民活動スペース) 伊藤 高味 酒井 島野 中野 西岡努
	19:30～21:30 木津第二中学校(多目的ホール) 倉 酒井 柴田 西岡政 深山 山本
	19:30～21:30 木津南中学校(会議室) 片岡 河口 七条 島野 炭本 西岡努
5月 25日(日)	9:30～11:30 加茂文化センター(第1・第2研修室) 伊藤 呉羽 高味 谷川 西山 吉元
	9:30～11:30 アスパアやましろ(視聴覚・研修室) 兎本 尾崎 曾我 高岡 長岡 中野

※ 事前のお申し込みは不要です。

※ 問い合わせは議会事務局まで。

TEL 0774-75-1240 (直通)

Q 会派で愛知県高浜市が100%出資で設立した(株)総合サービスを研修。「公務員でしかできない事とは何か」から始まり、窓口業務などを委託することで職員数を半減近くに削減。人件費を約3億円減額。その経費で単独事業に展開し、行

政サービスを向上。地元(女性・高齢者)の雇用にもつながった。実施に向け、再任用者でチームを立ち上げては。

A 市長公室理事 チームの立ち上げは考えていないが、アウトソーシングは検討していく。

守れ、命と財産

Q 24年夏に消火栓の器具が盗難。いまだに補充されていない。団・OB・自主防の初期消火に支障がある。早期に設置すべきだ。

A 総務部理事 当初の調査より箇所が増加。

予算承認後、速やかに補充する。

ドナー登録の応援を

Q 新規や若者のドナー登録離れが進む中、大阪府富田林市などは、提供者に入通院日数に応じた助成金制度を新設。良い制度はどんどん導入しては。

A 市長 ドナー確保のため大切な制度だと考える。他の自治体などを研究する。



盗難防止用シールで予防を

これぞ成果の見える財政改革では

今後十分検討・研究していく



21世紀の燃料ペレット

バイオマス資源の活用を

研究し有効利活用を図る

Q ペレットは21世紀の燃料だ。府内にバイオマスを活用する計画がある。地域の活性化・産業の育成・地球温暖化の防止・環境型社会づくりを目指して進めては。

A 生活環境部長 林地残材や竹など未利用バイオマスの活用は、タイアップできる企業があ

れば、前向きに協議を進める。

Q 府内産の木材を使用する公共施設は。

A 教育部長 恭仁小学校と城山台小学校に使用する。

農業施策は計画から

Q 地産地消推進計画は策定方向であるが、進まない理由は。

A 建設部長 広範囲にわたるため計画に至っていない。努力していきたい。府の農村基本計画があり、取り組んでいきたい。



民主改革クラブ
炭本 範子

先進地や講習会への職員研修は必要だ。

A 建設部長 積極的に参加し、農業振興施策に反映したい。

市の将来のために

Q リニア新幹線のルートは奈良経由であるが、京都駅へと誘致が動き出した。市として動いては。

A 市長 23年5月26日の整備計画では、奈良付近となっている。

山城地域にも公平に食糧備蓄を

公共施設の状況を確認し検討する

Q ①今後の備蓄計画は。
②山城支所等の26年度事業箇所に備蓄倉庫の考えは。

A 市長・総務部理事 ①物資確保計画に基づき食糧を購入。今後は整備する。②教育施設も含め協議検討する。

事業執行は万全か

Q ①本年度の入札執行は全て終了か。②災害復旧工事は予定通り完成するのか。③各部署の事業は年度内完成できるのか。④市役所本庁舎外壁補修に伴う、今後の業者補償は。

A 副市長・建設部長 他 ①残り8件あり。3月中に入札し契約する。②事務手続きに時間を要し、7月末に完成見込み。③建設部と上下水道部以外は全て完成見込み。④契約書の定めに応じて対応する。



谷川 光男

介護認定を迅速に

Q ①事務処理件数は。
②介護認定審査基準は。
③申請から認定までの日数短縮はできないか。
A 保健福祉部長 ①24年度2722件。②調査員や主治医の情報をもとに専門家が総合的に審査。③事務見直しをする。

他に「行政サービスの低下について」の質問を行った。



公平に山城地域も食糧及び備蓄倉庫を



自転車は楽しく安全運転で

自転車交通安全教育の充実を

登下校を含め、指導を徹底

Q 新年度を迎えるに当たり児童・生徒の自転車の安全指導は。

A 教育部理事 小中学校で計画的に指導。特に、中学校においては登下校を含めて指導を徹底し、事故防止に努めている。

Q 事故を教訓とした指導はしているか。

A 教育部理事 各生徒に指導している。

A 教育部理事 専門家を招いて、自転車通学者に、各学校のルールも含め指導している。

Q 自転車事故は法律的



民主改革クラブ
七条 孝之

な責任と義務がある。教育の場で理解させる指導を。

A 教育部理事 当然加害者になり得るので指導している。

健診で子どもを守る

Q 現在、健診と予防接種を受けていない乳幼児数は。

A 保健福祉部長 25年10月末現在で26人を把握。

Q 乳幼児健診を受けていない場合は、いろいろな問題が懸念されるが。

A 保健福祉部長 乳幼児健診を受けていない世帯は、児童虐待が多いと報告を聞いている。

新設の保育園は

「園児と高齢者との交流」を提案

Q 現在待機児童は何人いるのか。

A 保健福祉部長 25年4月1日で0人。10月1日で3人。

Q 保育園児の将来予測はどうか。

A 保健福祉部長 子ども・子育て新制度への移行準備を進めており、保育の必要な園児は増え

ると考える。

Q 新設保育園整備の目的は。また、コンセプトは。

A 保健福祉部長 保育ニーズの多様化に対応し、待機児童の解消に向けた基盤強化を図るとともに「園児と高齢者との交流」の提案のもとに、運営をお願いする。



さくら会
山本 和延

Q 地元との意見交換や説明会は実施するか。

A 保健福祉部長 木津老人クラブ連合会や、大里区と報告または協議の場を持ち、進めている。

Q 消防団の装備は26年2月7日に「消防団の装備の基準」が改正となり、本市でも

Q 地元の意見交換や説明会は実施するか。

A 保健福祉部長 木津老人クラブ連合会や、大里区と報告または協議の場を持ち、進めている。

Q 消防団の装備は26年2月7日に「消防団の装備の基準」が改正となり、本市でも

Q 昨年台風18号の教訓を生かせるか。

A 総務部理事 安心・安全に活動できるよう、消防団と協議し、装備の充実強化を進める。

Q 消防団の装備は26年2月7日に「消防団の装備の基準」が改正となり、本市でも

Q 昨年台風18号の教訓を生かせるか。

A 総務部理事 安心・安全に活動できるよう、消防団と協議し、装備の充実強化を進める。

Q 消防団の装備は26年2月7日に「消防団の装備の基準」が改正となり、本市でも



完成から4年余り、大規模な外壁補修工事が行われた本庁舎

学研木津北地区の土地利用を問う

里地里山の自然環境を再生する

Q 市は当地区の土地利用計画及び生物多様性地域連携保全活動計画を策定した。

(1)UR及び民間農地の筆数と面積は。(2)里地再生と生物多様性保全再生との整合性は。(3)①市民緑地②生産緑地制度③環境調和型研究開発施設、に対

する考えは。(4)地区内基盤整備は。

A 市長公室長 (1)UR農地は245筆11・3ha、民間農地は190筆11・3ha。(2)里山里地(田・畑)の景観・生物多様性の保全を行う。(3)①②は、農地保全管理及び農的利用の継続の一つの方策と



民主改革クラブ
西岡 政治

して活用する。③実証・社会実験や環境学習等の施設を検討。(4)活動に必要な管理用通路や水路等の整備を検討。

本庁舎補修工事を問う

Q (1)木コン脱落の時期、状況、原因は。(2)補修方法(工法)と保障期

間は。費用負担は誰か。(3)建物の耐震性に劣化は。
A 総務部長 (1)25年5月に発見。1200個の程脱落。原因は木コンの乾燥、収縮により雨水が入り、ネジが錆び膨張し脱落したと考える。(2)プラスチック製樹脂による充填。費用は、施工業者が全額負担する。(3)耐震性能に影響はない。



新設保育園建設用地(相楽台4丁目)

弥勒の道と赤田川的环境保全を

奈良市に報告を求める

Q 弥勒の道周辺に奈良市の清掃センター建設が計画されていると聞く。市の重要な観光資源であることから奈良市に環境保全を求めるべきだ。また、赤田川も上流からの汚染に悩まされているので、水質検査などの要望を出すべきである。

A **市長** 建設が具体的になれば、奈良市に要求していきたい。進捗状況の報告を求めていく。

もっと、観光に力をもつと、「ふるさと案内かも」のメンバーは高齢化で観光地の草刈りをして



曾我千代子

までの案内はできないと嘆いておられる。協力すべきだし、歴史講座を開いての新規募集にも力を入れるべきだ。

A **市長** メンバーと話し合いたい。

Q ①世界遺産になった住民要望から

和食の給食を増やして、味覚の教育をすべき。

②人間ドックの内容を選べるようにしてほしい。

A **教育長・保健福祉部長** ①市では、週3.5日が和食である。今後、京都市内の動向を見ていく。②現在はパックにしているが、中身については現場の方と話し合いたい。



移転の決まった奈良市の清掃センター



消防団の装備拡充を（訓練中の消防団）

消防団装備拡充と退職金アップを

退職金は一律5万円アップする

Q 国土強靱化法に市としてどう対応するか。

A **総務部理事** 5月にできる国の計画を参考に作成する。

Q 1月に市防災計画の案ができたが、福祉避難所の状況は。

A **総務部理事** 8カ所と提携している。これからも進める。

Q 防災会議に女性委員を登用すべきと訴えてきたがどうか。

A **総務部長** 40人の内7人が女性委員。できるだけ女性の参画をお願いした。

Q 消防団の装備一新や退職報奨金アップが消防支援法で示された。対応は。



公明党
柴田はすみ

A **総務部理事** 今議会中に条例改正の議案を追加で出す。

A **総務部長** がん検診の再勧奨をがん検診の再勧奨を無料クーポンの未受診者に、再勧奨の事業が始まるが対応できるか。

A **保健福祉部長** 26年度実施予定。

Q 働く女性のために、日・祝日に検診できるようにしては。

A **保健福祉部長** 今後の研究課題とする。

A ヘルプカードを導入せよ

Q 周りの方に障害の有无を理解してもらい、必要な支援を受けやすくするためのカードを作成、配布せよ。

A **保健福祉部長** 必要性は認める。他市の動向をみる。

Q 当尾の郷会館は市街化調整区域にあり、その制約が認識されていなかった。そのため府との協議が長引き、全面開設できない。提案した教育部はもちろんだが、市全体の責任だ。

A 教育長 市街化調整区域のことは一定認

Q 国が準備不足の中、市はどう進めるか。

A 臨時福祉給付金

全面開設の遅れをお詫びする

当尾の郷会館の遅れは重大だ



日本共産党

酒井 弘一

4月の作業開始は大丈夫か。

A 保健福祉部長他 4月、9課11人のチームで準備に入る。状況に応じて増員も考える。

DV被害の方やその家庭には特別の配慮をし、適正に対応していく。

Q 職員のやる気を引き出せる人事評価制度の実施や職務職階制の見直しは、職員の理解と組合の同意を得ることが前提である。

A 市長公室理事 今回の人事諸施策は、人件費抑制ではなく人材育成が目的。職務職階制の見直しは今回行わない。



当尾の郷会館の全面開設を待つ南山城支援学校



支える立場も考えて～

値上げの国保会計への影響は

年間756万円ほどの増加見込み

Q 初診・再診料の引き上げで国保会計は厳しくなるが、歳入確保や歳出削減など、今後の方向性はどのように考えているか。

A 保健福祉部長 歳入確保として、地方税機構との連携強化による国保税収納率向上や、口

座振替の促進などに取り組む。

歳出削減としては、病気の重篤化予防のための事業として、府国保連合会との共同でプール運動を中心とした健康づくり教室の実施。医療費の適正化として、診療報酬明細書（レセプト）を活用



きつがわ未来クラブ

兎本 尚之

Q 医療費助成や予防費など、課をまたいで保険に影響のある事業がある。制度として穴があ

ってはならない。穴を塞ぐためにも課の事業ごとの見直しではなく、部全体の視点でのPDCAサイクルをして、事業の見直しをしていただきたい。

A 保健福祉部長 部内については、部長権限で行えるので、部内会議で取り上げていきたいと思う。

地域防災力の強化を

装備も計画的に進めたい

Q 消防団は自治体に設置され、団員は非常勤の特別職公務員として火災や災害の発生に、いち早く自宅や職場から駆け付ける地域防災の要である。

①団員の高齢化、サラリーマン化が進んでいる中、団員確保の施策は。

A 総務部長・理事①若い団員確保に努力する

②消防団活動で死傷した時、公務災害補償は速やかに処理されているか。

③消火栓器具ボックスの点検は。ボックスの中身に不足はないか。

④26年度に向けて対応策はどうか。



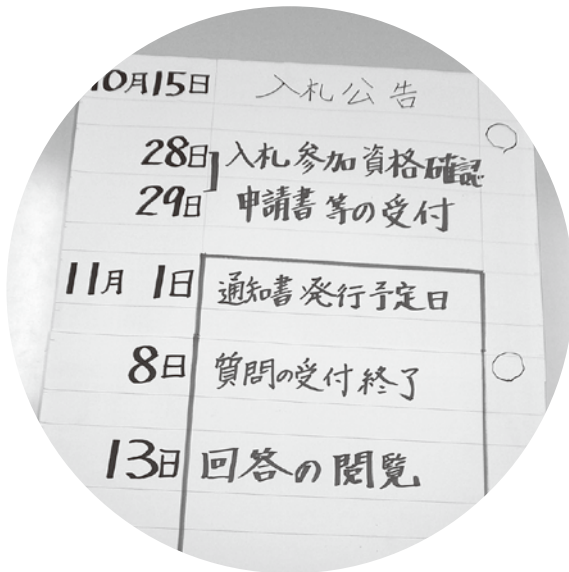
民主改革クラブ
中野 重高

クスの中身に不足を確認。管理責任は市にあり、早急に補充する。

市長④消防団の器具更新は計画的に進める。団員の人員確保も進めていく。市の安心・安全を守っていくため、装備も順次計画的に進める。



備えは万全か



入札心得の趣旨の徹底を

入札改革を進めるため、提案する

一連のことを踏まえ、徹底する

Q 入札改革に関わり、公共サービスと入札心得の観点から聞く。

①人件費の割合が高い庁舎清掃などの業務委託と最低制限価格を設けている建設工事等の落札率は、どう違うか。労働者へのしわ寄せを防止するための施策を。

②入札心得第9条の、職員との面談禁止の意味は。禁止期間に来庁した業者は、何社で何回か。入札心得の遵守を徹底せよ。

A 市長・建設部長・上下水道部長①低い。契約書に労働関係法令の遵守を明文化させる。②秘密の漏えいや特定者



呉羽 真弓

への有利・不利の扱いを排除するため。1社で2回。早急に行う。連携して取り組み

Q 下水道に接続すべきにも関わらず、未接続な市の施設がある。違法ではないか。今後どうしていくか。

A 上下水道部長 4カ所ある。義務違反であり、早期に適切に対応する。

Q キッズふれあい教室の専門的・継続性のある支援のため、体制の充実を。

A 教育部長 1日5人体制とする。週4日の指導員を置き、指導体制の充実を図る。

通学路の整備は万全か

看板等を設置し、啓発に努める

Q 《城山台小学校》①
木津小からの校区変

更の児童は何人で実際の通学児童は何人か。全校児童数は何人か。②校区変更児童の通学路は。③城山台地域の集会所は何力所か。④通学時の建設車両や迂回等の規制は。

A 教育部長・教育部理事
事①22人中9人で総勢63人。②経路を確認しながら、保護者等と最終調整。③4カ所。④建築確認申請時に通学時は避けるようにお願いする。

Q 《木津中学校》①城山台からの通学路は。通学は何人か。②中学校

A 教育部長・教育部理事
事・総務部長①安全なルートにする。2人。

②横断歩道や看板等を設



さくら会

伊藤紀味枝

新学校給食センターは

置。③北・南側からも登校。④再度対応をお願いする。⑤事故防止やマナーの向上を指導。

Q ①凍結が中止か。②児童生徒数の動向の分析は。③今まで分析したのは、どのように考えているか。

A 教育部長①計画の総合的な見直し。②鈍化傾向。③推定数を下方修正する。

修正する。



危ない 右側通行すれば水路に落ちる



この橋から新名神へ

国道24号バイパスの動きは

国において調査費が計上された

Q 木津川架橋が29年度完成見込み。35年度に完成予定の新名神高速道路(仮称)城陽ICにつ

A 建設部理事 国で調査費が計上された。業の動きは。に大切な道路である。事業の動きは。に大切な道路である。事業の動きは。

引き続き国・府への要望を行い、早期の完成を推進する。

Q 市民はもとより、相楽東部地域にとつても、この道路が持つて

くる意味は大きい。ここ3、4年が勝負だと考



さくら会

高岡 伸行

A 市長 今年1月に2回要望を行った。道路の必要性を訴え、1日

も早く進めていただけるように努力する。

より良い学校給食を

Q 16年間据え置かれていた給食費が改定されたが、副食にかかる野

A 教育部理事 季節に応じた献立、行事食の充実、デザート回数増等の改善を行う。

Q ①再値上げの心配は。②滞納対策は。

A 教育部長①現在では考えていない。②法的措置も考える。

組合議会報告

高齢者医療 保険料率の改定

(府後期高齢者医療広域連合)
2月14日、定例会開会
議案8件を審議。

監査委員に北村治千代
(八幡市)、公平委員に山
本昭雄(井手町)を選任。

55万円から57万円に引き
上げるもの。保険料軽減
対象の拡充により2割か
ら5割に軽減。

以上3件は賛成多数で可決、他は全員賛成で可決

公平・公正な税業 務をさらに推進

(京都地方税機構)
2月16日、定例会開会。
議案5件を審議。

26年度一般会計予算24
億3541万円を審議し
た。収入は市町村からの
分賦金、国・府支出金、
支出は事務や事業に係る
経費である。

26年度特別会計予算3
066億39万円を審議し
た。収入は保険料、国・
府・市町村の負担金、支
出は医療給付費等。

保険料率を改定した。
均等割額4万7480円
(現行4万6390円)、
所得割率9・17%(現行
9・12%)、賦課限度額を

賛成多数で可決

25年度一般会計補正予
算は、収入支出2億98
16万円を増額し、総額
22億8988万円。

第2次広域計画の策定。
内容は効率的に適正な課
税を促進することなどの
5カ年計画である。
差押債権取立請求事件
2件の和解の専決処分。
全員賛成で可決・承認

相乗休日診療所の さらなる周知を

(広域事務組合)
2月17日、定例会開会。

代表理事から、大谷処
理場における放流水のB
OD(生物化学的酸素要
求量)が自主基準を超え
たことに対し、再発防止
策の徹底を指示したこと
処理場の長寿命化に向け
ての検討結果の報告があ
った。

議案6件を審議。

「報酬及び費用弁償の
条例の一部改正」は、任
期中途中で交代等の支払
いを日額とするもの。

26年度一般会計予算は
4億7500万円。処理
場運転委託に1億950
0万円、公債費に1億2
700万円等。毎年の随
意契約での委託を見直す
べきとではとの質疑があ
った。

特別会計予算1770
万円の大部分は、休日応
急診療所費で、利用者増
に向け、周知をしていく
とのこと。

全員賛成で可決

消防救急デジタル 無線を4月から施行

(相乗中部消防組合)

2月18日、定例会開会。
管理者から、救急救命



4月から施行の消防救急デジタル無線

士の養成状況、各出張所
の耐震診断や補強工事を
計画的に進める等の報告
があった。

議案4件を審議。

26年度一般会計予算は、
収入支出それぞれ13億1
400万円で前年度より
4億1240万円の減額。

理由は、消防救急デジタ
ル化整備事業が終了した
ため。

全員賛成で可決

支出の主なものは人件
費。8人が退職し8人の
採用により988万円の
減額。保守点検や庁舎耐
震診断等で8839万円。
他に、公務災害補償に
関する条例、火災予防条
例、救急業務に関する条
例の一部改正。

組合管理土地の管理方針は

(加茂笠置組合)
2月18日、定例会開会。
議案2件を審議。

25年度補正予算は、収入支出それぞれ42万円の減額。内容は職員手当と

財政管理事業の減。

26年度予算は、収入支出それぞれ2280万円。収入の主なものは、財産貸付収入386万円、線

下補償金1421万円。支出の主なものは、議会費100万円、一般管理費1729万円、財産管理費430万円。

Q 今後、線下補償金の減額が予想される。管理地や財産の有効活用は。
A 今後は議会の考え方を聞きながら進める。

全員賛成で可決

看護師確保のために「集中支援10万円コース」を追加

(山城病院組合)

2月20日、定例会開会。

管理者から、看護師定着率の向上に向けての取り組みや、4月から研修医6人が来ることなどの報告があった。

5人からの一般質問があった。

議案5件を審議。

看護師修学資金貸与に関する条例の一部改正は、看護学生の資金貸与に新たなコースを追加。返還の免除期間も延ばし、幅広い利用を促すもの。

消費税増税に伴う手数料徴収条例の一部改正の内容に対し、「消費税等の等とは」、「1・08と考えなかったのか」と質疑があった。

25年度病院会計補正予算2号は、交付金と手術増に伴う入院収益の増加で4千万円増額し、64億9415万円。

26年度病院会計予算は67億9472万円。25年度実績をベースに消費税率と会計制度の変更が反映された。

26年度介護老人施設会計予算は、5億1030万円。

全員賛成で可決

枯れ草の一部外部処理

(西部塵埃処理組合)

2月21日、定例会開会。議案2件を審議。

26年度予算は3億5700万円。



看護師の定着率向上へ

市分担金は351万円の増額、精華町分担金は817万円の増額。制限するもの。環境や健康には影響はないとの説明があった。

手数料収入は、事業系の枯れ草等の受け入れを一部外部処理することで、70万円の増額。

25年度補正予算第2号は、昨年11、12月の一酸化炭素濃度が基準を超え、額分を財源補正した。

府から指摘を受けたため、公共事業で出た枯れ草を

全員賛成で可決

わたしの意見

このコーナーへの投稿を
お待ちしております。（220字以内）



谷口 英子 さん
(加茂町里)

持続可能なエネルギー に転換しましょう

現在、日本で稼働中の原発はありません。稼働していても使用済み核燃料は存在していますし、冷却ができなければ同じような事故が起こります。京都府の

お隣の福井県には原発が15基もあるそうです。事故があれば琵琶湖は確実に汚染され、私たちの飲み水がなくなりそうです。そもそも福島第一原発の危機的状況は続いているのです。これからは自然エネルギーなどの原発以外の発電方法でエネルギーの使用量を減らしながら持続可能な社会活動を続けていくほかならぬと思います。



井上 英美さん
(山城町上狛)

働く母親に、 よりよい環境を

育児休暇が終り、仕事に復帰して10カ月、双子の子どもたちも保育園に行き同じ10カ月が経ちます。保育園・幼稚園それぞれの特色・個性があらどこに

行かせるのかは自由ですが、働く母親や共働きの家庭にとって保育園はありがたい存在です。私は、元の職場に戻る事ができましたが、これが難しいのが今の社会の現状だと思います。出産・育児をしながらでも女性が働きやすい環境作りをしてほしいです。



古川 清博 さん
(相楽台)

議会改革への期待

昨年11月、議会報告会に参加させていただきました。『木津川市議会基本条例』ができ、市民と議員が直接意見交換できる場と期待し参加しますが、いつも参加者はまばら。参加者は市や

議会に苦情や要望を投げかけるだけでなく、報告会の改革など、いろいろなアイデアをもつて参加しています。その声をどこまで聞いていたただけるのか。市民に開かれた議会、市民が参加する議会と改革を目指されている議会。真に誇れる議会改革を市民として望み、期待しています。

編集後記

新一年生の初々しい姿に笑みを誘われるシーズンになりました。

いつも表紙の写真には苦勞します。「出来栄は写真で決まる」と言っても過言ではないと思っています。

加茂地域の入学式、入園式に広報編集委員が出席して写真を撮り、みんなで選んだ1枚です。少しでも子どもたちの

表情の中に、わくわくした気持ちをお伝えできれば幸いです。

炭本 範子

広報編集委員会

委員長 酒井 弘一
副委員長 呉 真弓
委員 山本 和延
炭本 範子
柴田 幸子
西山 孝之
七条 一夫

お知らせ

6月定例会は6月6日(金)からはじまります。
詳しい日程は、4ページをご覧ください。

議会に関するご意見ご要望がございましたら、議会事務局までご一報ください。

議会事務局直通

TEL 0774-75-1240
FAX 0774-72-8952
E-mail gikai@city.kizugawa.lg.jp